

【件名】	神代植物公園園地整備工事	【事務所名】	東京都西部公園緑地事務所	顔写真 非公表
【工事場所】	東京都調布市深大寺北町二丁目地内ほか	【受注者名】	株式会社藤紋	
【工期】	令和3年12月21日から令和4年6月30日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 非公表	

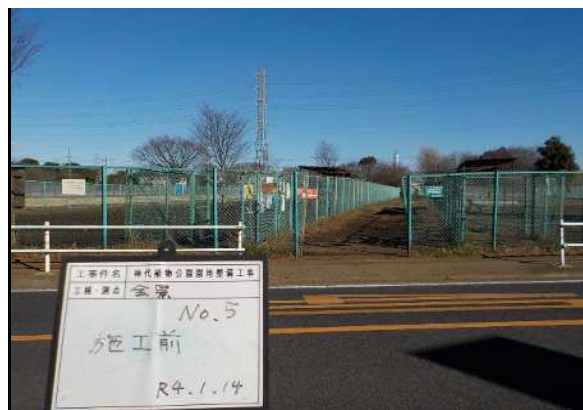
## 【工事概要】

## 【園地整備】

- ILB舗装315㎡、As舗装220㎡、境石283m、メツリフェン283.8m、車止め5基、給水管56.5m播種1178㎡、排水管53.5m、塩ビドリップ樹1基
- 【ドックラン】
- ILB舗装652.8㎡、ILB舗装66.8㎡、境石281.7㎡、パ-ド-53基、パ-ド-6基、犬用水飲み3基、案内板6基、掲示板3基、リードフック18基、メツリフェン430.4m、播種2532㎡、給水管275.2m、暗渠管243.6m、浸透樹10基、排水管80.9m他

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

周辺住民からの多く寄せられた苦情や要望に対し、真摯に対応する姿勢は高く評価できる。下水道の施工については、自主的に調査を行ったうえ調布市との協議を重ね、悪臭発生を抑える工法への変更を提案するなどの総意工夫が認められる。またICT土工を実施したうえ土工の減量の提案するなど、コスト削減の意識も高い。都職員向けに実施したICT研修は、使用建機・機器を用いた分かりやすい内容であり、本工事への熱意を感じられた。現場の出来栄え、書類・記録写真の整理状況も優れ、他の模範となるものであった。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

- 設計図書に播種（土工事）の現況高と計画高の記載がなく、切土、盛土の造成計画を検討した。

## ◇ 特に工夫した点

- 現場周辺の環境を事前調査し、ICT活用が行えることでTSによる現況高の把握とICT建設機械施工により、出来形管理、品質管理を行った。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

- ICT施工の採用により、最新技術を体感することができた。また測量丁張、および施工管理、成果品データの取まとめなどの負担軽減を実感することができた。

## ◇ 苦労した点

- 建設技術の向上により、現場での工種やヒューマンエラーの軽減ができる一方、基本となる知識や技術は必要になるので、様々な経験を積み自身の成長に繋げてもらいたい。



播種（土工事）（TS測量によるブルドーザー敷均し測定管理）